



医療法人 創造会 メディカルプラザ

ひなうつ

2017
AUTUMN
平成29年10月1日発行
Vol.49

特集 トピックス

創造会フェスタ開催！

今年のテーマは、「国際化・地域密着に向けて」



巻雲乱舞の空の下 木村 倫也 さん
第32回手賀沼写真コンクール優秀賞作品

●特集 今年もやります！創造会フェスタ♪

※雨天でも実施いたします。

第30回 創造会フェスタ

～国際化・地域密着に向けて～

★開催日 10月22日（日） 10:00～15:30

創造会フェスタは今年で30回目を迎える病院祭です。テーマは「国際化・地域密着に向けて」です。本年7月より創造会ではベトナムからの留学生受け入れを行っています。今回は、こうした活動の紹介やベトナムの味覚が楽しめるブースを出店します。また、日頃からお世話になっている地域の皆様方に、健康に関する講演会や健康チェックブースへ参加し

ていただくことで健康に関する意識を高め、知識を身に着けて頂ければと考えております。そのほか地域の方々にご協力頂いて、野菜販売コーナーや陶芸作品の展示販売、朗読劇の上演会、様々な屋台の出店など「楽しくて為になる」お祭りですので是非お誘いの上お越しください。

第30回創造会フェスタ 実行委員長 リハビリテーション科 岩立 健司

講演会タイムスケジュール

会場：東館1階 カフェ&レストラン イマジン

10:05～10:30 始めよう貯筋体操

～転ばない身体を作るために～

リハビリテーション科

10:35～10:50 創造会紹介

市民劇団あびこ舞台

注目！

11:00～11:50 膝の痛みとその治療

～軟骨がすり減っていると言われたら～

東京女子医科大学 整形外科 主任教授

岡崎 賢

13:00～13:25 サイエンス・トーク

月の起源

東京工業大学名誉教授

細谷 駿夫

13:30～13:55 マインドフルネス

(脳の休息法)

平和台病院 名誉院長

慈恵医大 脳神経外科名誉教授

阿部 俊昭

14:00～14:25 痛みの治療「ペインクリニック」

平和台病院 麻酔科 部長

本間 勇

14:30～14:55 「緩和って何？」～なりたい自分になる～

東館3階病棟 緩和ケア認定看護師

鈴木 容子



歩行年齢測定会

芸術鑑賞会タイムスケジュール

12:00～12:20 鹿踊りのはじまり 宮沢賢治 作

市民劇団あびこ舞台（朗読劇）

会場：エスペーロ ディケアセンター

クローズアップ！

市民劇団あびこ舞台

地元我孫子で活躍する市民劇団あびこ舞台。今年で創立25周年を迎えます。過去にはアマチュア劇団ベスト3「星の戯曲賞」受賞。松戸・柏・千葉市など県内をはじめ、東京では吉祥寺前進座など関東一円で58回の講演を続けています。今年12月17日(日)けやきプラザで上演される「あなたいいお月様ですね」は、認知症老人をヒューマンタッチに描き、「人間の尊厳」を問う作品。観覧無料。詳しくは、リハビリ大蔵までご連絡下さい。

12:30～12:50 一緒に歌いませんか？心の旅

さとう なお江（音楽家）

会場：東館1階 カフェ&レストラン イマジン

★イベント★

国際交流ブース

消防体験ブース

血管年齢測定（先着50名様限り）

血圧測定

歩行年齢測定会

骨密度測定

栄養士によるお食事相談会

手洗いチェック

気軽にメタボチェック

救急講座～AED講習会～

資格紹介、相談コーナー

白衣体験しよう！

（その場で写真がもらえるよ！）

福祉用具展示

弁護士による法律相談コーナー^(相続関連など)

チャリティバザー

ゆるキャラ風船プレゼント（数に限りがあります）

地元野菜の販売

輪投げ ヨーヨー つり 手芸コーナー

スライム作り

屋台（やきそば、焼き鳥、焼き芋など）

陶芸作品の販売を行います！
(障がい者福祉センター陶芸サークル)

★大抽選会★

特賞 2本、1等有名テーマパークチケット2本
2等ギフト券1万円分2本など。

例年通り盛り沢山です！ハズレなし！

駐車場あります。

授乳室をご用意しております。

当日は【無料循環バス】が運行しております※。

湖北駅南口 9:30、布佐駅南口 9:50、新木駅南口 9:55など

※一部CC車両は運行しておりません。

安心して手術をうけてもらうために

麻酔科の領域

昔、麻酔科医になりたての頃、助産婦だった叔母（今は故人）から麻酔なんて私にでもできると言われてびっくりした事がある。確かに叔母は小さな産婦人科医院で婦長として麻酔も何でもやらされていたからそんな事を言ったのだろう。しかし今は時代が違う。麻酔は危険な仕事で手術中に心臓が止まることもある。麻酔科医には豊富な臨床知識と診断技術、そしてそれに基づく的確かつ迅

速な診断能力が求められる。さらに一旦診断が得られた後は、秒・分といったきわめて短時間での的確な対処・処置を行わなければならない。麻酔科は主として外科系各科の活動（手術）の中に的確な手術の中に診療の場があるため、外科系診療科と思われているが、その診療行為の本質は内科医である。呼吸・循環・腎臓・アレルギー・臨床薬理学・疼痛管理などに精通し、それらに基づいて手術中の患者の命を守っているのである。

麻酔科医の役割について

実際、患者さんが手術を受けることになった場合、手術に対する不安と共に麻酔に対しての不安・恐怖が頭の中によぎると思う。手術が終わったあと目が覚めないのでないか、強い痛みが襲ってくるのではないかとか。このような不安を取り除いて安心して麻酔をうけてもらうように、以前の病院では麻酔科外来を設けて患者さんに丁寧に説明していた。手術後に患者さんに会った時、麻酔の説明を聞いたので安心して手術を受けられましたと言われたこともある。また麻酔科医は痛みの治療の専門家でもあるし。そうでなければないと私は思っている。一昔

前までは、手術後の痛みは当然だ、我慢しなさいという時代もあった（このような仕打ちに気の弱い患者はベッドで泣いていたであろう）。今では痛みは極力とする方向になっている。持続的に痛みをとることは、体の免疫力、回復力を促進させると言われている。麻酔とはどんなものか簡単に書き綴ってみました。まだ麻酔科に対する理解が、世間一般の人も医療関係者も不十分と思っています。今後、麻酔に対する理解が深まれば幸いです。自宅が平和台病院に近く、理事長・院長の土井先生が京都大学麻酔科の先輩にあたるという縁からお世話になることに決めました。今後ともよろしくお願ひします。

本間医師の診察は金曜日午前の初診外来※ および
月曜日午後の総合診療科外来となります。
※ 第1・3・5週目の担当です。

創造会フェスタで本間医師の講演がございます。
10月22日（日） 14：00～14：25
痛みの治療「ペインクリニック」
会場は東館1階 カフェ＆レストラン イマジン です。
本間先生のお話を聞きたい方はぜひお越しください！



麻酔科



Dr.I.HONMA

本間 勇 医師

麻酔科 部長

千葉県白井市在住
東北大学理学部物理学科卒業
秋田大学医学部卒業
京都大学医学部麻酔科勤務
秋田大学医学部内科勤務を経て
京都通信病院麻酔科医長などを歴任。

所属学会
日本内科学会
日本ペインクリニック学会
日本麻酔科学会

資格
日本内科学会総合内科専門医
日本ペインクリニック学会ペインクリニック専門医
日本麻酔科学会麻酔専門医（元指導医）
厚生労働省麻酔科標榜医

平和台病院の手術室は2部屋あります。高性能フィルターを通した換気を行い、空気中の微粒子を取り除き、常に清潔に保つことで安全性を高めています。



入院に関するアンケート集計結果

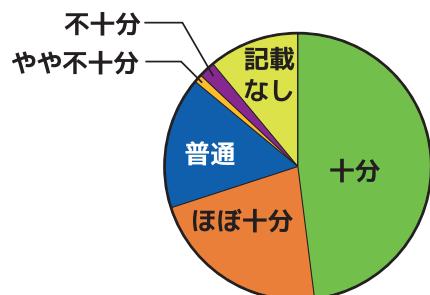
REPORTER
for
KNOWLEDGE



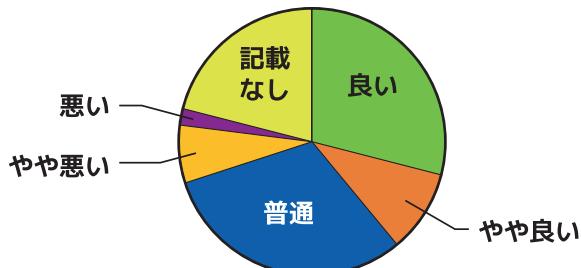
医事課 医療連携室

医療連携室では、かかりつけ医や地域の医療機関、施設などと連携して、診療・検査及び入院が必要な患者様の受入れを行っています。また、退院や転院、治療継続のために患者さんやご家族が抱える問題に対して相談支援を行い、患者さまが安心して生活できるよう近隣の医療機関や介護・福祉施設などへの架け橋となるよう全力でサポート致します。

- 治療の説明および同意については十分配慮がなされていましたか？

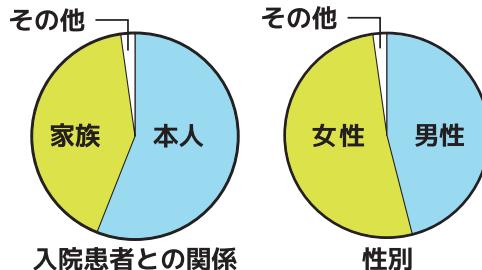


- 当院の食事はいかがでしたか？



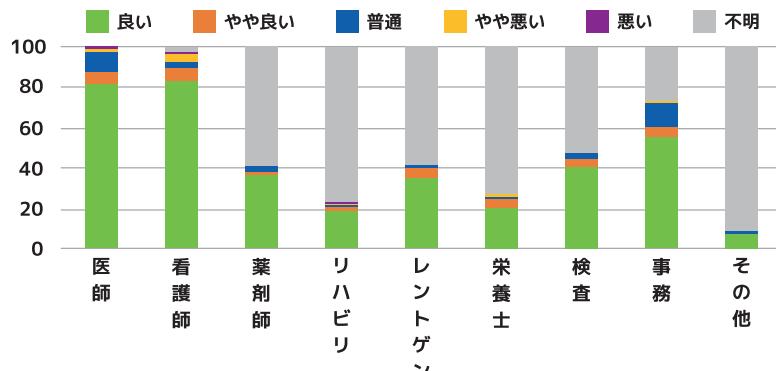
医療連携室では、平成28年3月から平成29年2月までの間、当院に入院したすべての患者様（およびご家族）に、入院に関するアンケートを行いました。アンケートの配布件数は1904件、回収件数は112件で、回収率は6%でした。ご協力いただきました皆様には誠にありがとうございました。

- アンケートの回答者について

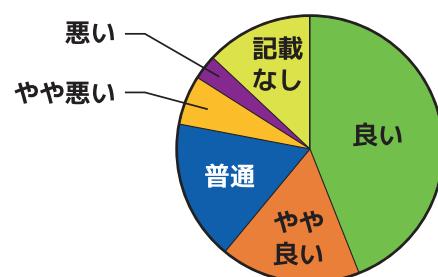


10歳代	1	60歳代	28
20歳代	3	70歳代	26
30歳代	1	80歳代	9
40歳代	13	90歳代	3
50歳代	26	無回答	2

- 接遇に関して職員の対応はいかがでしたか？



- 病室（病棟）の環境はいかがでしたか？
(騒音、臭い、プライバシーの保護、安全面に関して)



- 再度、入院が必要となった場合には、積極的に入院施設としてご検討いただけますか？

はい 88 いいえ 8 記載なし 16

- 「あなたの大切な人」に当院をすすめようと思いますか？

はい 83 いいえ 13 記載なし 17



スタッフ紹介

訪問看護ステーションふさ

染谷 真裕子 さん

緩和ケア認定看護師

「訪問看護ステーションふさ」へ異動して

“訪問看護ステーションふさ”は、現在のところ、看護師が常勤3名、非常勤4名、事務担当1名の合計8名体制で運営しています。その中でも私は一番新しいメンバーです。ようやく24時間対応の携帯電話を日々預かるようになりました。初めて当番になった日にその携帯電話

を渡された時はとても緊張しました。現在、当ステーションを利用されている方は115名ほどおられます。「訪問看護も利用者さんそれぞれに個別性がとても高い」ということは分かっていたつもりでしたが、いざ経験してみると“これぞ在宅”という感じで、思っていた以上に十人十色でした。ですから今は訪問看護1年生として様々なことを一つひとつ学ぶ毎日です。

3月に訪問看護ステーションに異動してきて一番印象的だったことは、季節の移り変わりを日々五感で感じられることでしょう。利用者さんのご自宅へ車で移動している時、梅の花が咲いているのを見かけたと思ったら、今度は桜が咲いてきて、その桜が散ると田植えの準備が始まって…という具合です。自然を感じることが心身のリフレッシュになっています。

緩和ケアを学んで

緩和ケア認定看護師を取得したのは、以前一緒に働いていた医師の影響が大きいですね。患者さんの痛みや苦しみに細かく対応する緩和ケアを実践していて本当にすごい！と思いました。その頃の私は、つらさを訴える患者さんの前に居続けることが困難に感じることがありました。どうすればいいのか悩んでいた時期でしたので、緩和ケア

というやり方を知って、目の前がぱっと明るくなったように感じました。緩和ケアを学んだ今の私は、緩和ケア自体が看護の原点であると思っています。2月までは緩和ケア病棟にいましたが、訪問看護であっても学んできた緩和ケアの知識を活かせると思いますし、緩和ケア自体がスタッフに少しでも伝わればいいなと思っています。私自身はあまり社交的ではない方なので、話し上手ではありません。

せん。色々な話題が提供でき、利用者さんが気分転換できるような話ができるといいのになあと思っていましたが、最近はそういう自分であっても、できることはあると思えるようになりました。これも緩和ケアを学んだ影響ですね。訪問看護を提供する中で、利用者さんがいつも暮らしを普通に送れるように、看護師が前に出すぎず、利用者さんやご家族とのいい距離感で伴走できればと思います。



ちょっと一息

東館2階で夏祭り開催！

7/27



東館2階 回復期リハビリテーション病棟では、毎年、夏祭りを誕生日会と合わせて行っています。

す。今年も7月27日に夏祭り＆誕生日会を開催しました。

レクリエーションルームを、縁日の露店風に模様替えをして、花傘音頭や炭坑

節などの出し物や、ヨーヨー釣り、輪投げボーリング、手裏剣投げなどのゲームが開催され賑やかな夏祭りとなりました。夏休み中ということもあってお孫さんも参加して一緒に楽しめる楽しいひと時となったようです。参加した方によりますと、こういうイベントに参加すると気分転換になっていいですねと話していました。

東館2階 回復期リハビリテーション病棟では、今後とも夏祭りを続けていくとのことです。



美女？に囲まれてハイチーズ！

創造会 認知症基礎講座が修了

8/17



8月17日、教育研修グループ主催の創造会認定 認知症基礎講座が終了しました。最終日のこの日は、講座を修了した44名を代表して介護老人保健施設 エスペーロ デイケアセンターの藤江幸子さんが総務部 遠藤統括部長より修了証書を授与されました。この創造会認定 認知症基礎講座は、職員の方々が認知症に対する正しい知識を身に付け、より理解を深めてもらうことを目的に全8回開講されました。講師は認知症介護指導者の有資格者をはじめとする4名の職員が務めました。参加者は、介護職をはじめ看護職、診療技術職、事務職など部署の垣根を越える顔ぶれとなり、認知症の特徴、症状、関わり方など、視聴覚教材、グループワークを通して学びました。

主催した教育研修グループの平専任課長は、「業務終了後、遅い時間まで学習を続けられ、本当

にお疲れ様でした。積極的に学ばれたことが、患者様や利用者様へのよい関わりになる事を願っております。」と話していました。教育研修グループでは、11月17日（金）に、認知症サポータ養成講座を受講された方が対象の【認知症サポーターステップアップ講座】を開催します。詳細はすでに各部署に配付したご案内や創造会のホームページ、Web ひいなつでご確認ください。

ふ・ら・ざ

▽昭和30年に完成した宮崎の上椎葉ダムを見に行ったのは確か昭和43年であった。高さが100メートル級の、日本初のアーチ式コンクリートダムは、まさに戦後復興のシンボルであった。その後富山の黒部ダムを見て、その雄姿と建設に携った人たちの壮大な仕事に驚き感動もした。さすがに「ダム男」にはならなかつたが、何かの機会、通りすがりにダムを見つけるとつい立ち寄ってしまっていた。▽かつて、政争の具にもなった八ッ場（やんば）ダムの完成は平成31年の予定である。竣工の暁には、是非行ってみたいと思っている。群馬県を横切る様に流れている利根川支流の東（あがつま）川の流れを堰き止めて、下流の流量調整、新都市利水、水力発電などに利用する多目的ダムになる。またこの川に沿って走る、JR渋川から

終点大前に至る鉄路の名も吾妻線である。嬬恋高原は万座・鹿沢口駅から万座温泉に向かう万座ハイウェーの途中にあり、愛妻家が挙って（こぞって）甘い高原キャベツを食べにやってくることで有名だ。▽日本最古の史書、古事記に拠ると日本武尊（ヤマトタケルノミコト）が東征の折、三浦半島から房総半島に船で渡ろうとし突然暴風に遭遇、後の弟橘媛（オトタチバナヒメ）は浦賀の海に身を投じて海神の怒りを鎮めた。日本武尊は東征の帰路、碓氷峠に立ち遙か東方を望み、「あづまはや」（わが妻はもういない）と三度叫んだという。「吾妻」の読みに「あづま」が加わったのはこの時からという。「吾妻」や「嬬恋」という川や地名も、この故事に由来すると地元では信じられている。▽記紀の一方である日本書紀では、碓氷峠が足柄峠

になっているから、ややこしい。こちらは大磯の近くの二宮町に吾妻神社がある。吾妻の名を冠した神社は、三浦半島から海を隔てて房総の対岸にかけて東西一直線上に幾つも現存する。記紀の時代から現在に至る、人々の心の絆の強さ、深さには驚くばかりである。東に浦賀の海を望み、亡き妻を偲ぶには、足柄峠の方が地理的にも格好な立地にあり、こちらに軍配を上げたくなる。▽もう一度ダムに戻ろう。八ッ場ダムの建設工事が進む中で、ダム建設反対運動も形を変えて残っていて、争いはまだ続きそうだ。この際、ダム名を「吾妻ダム」とか「弟橘媛ダム」に変えれば、記紀に遡るロマンに溢れるダムになり楽しいのではないかと勝手に思った。

（よし）

上椎葉ダム

創造会フェスタは30回目を迎えることができました。ここまで続けられたのも、これまでご参加いただいた皆様のおかげです。古い話になりますが、1960年代頃のアメリカで、医療者側と患者側とで情報に大きく差があると、医療保険の効率的運用が阻害されるというような指摘がされました。現在、医療費の高騰により政府の財政負担が増加しています。創造会フェスタでは、少しでも医療の理解につなげていただこうと様々な催し物を用意しております。どうぞお気軽にご参加ください。

創造会理念

- 私たちは患者さまと地域の方に求められ、望まれる医療と福祉を真摯に行います。
- 私たちは医療と福祉を通じて人のために尽くすということが私たち自身の喜びとなるような創造会にします。
- 私たちは、常に、私たちの可能性を信じ新たなものに挑戦していきます。



日本医療機能評価機構認定病院

平和台病院

千葉県我孫子市布佐834-28

04-7189-1111(代表)

腎・泌尿器・透析センター

千葉県我孫子市布佐834-28

04-7189-1111(代表)

予防医療センター

千葉県我孫子市布佐834-28

04-7189-1119

在宅センター

千葉県我孫子市布佐834-28

04-7189-1121

【訪問診療室】

04-7189-1114

【訪問看護ステーションふさ】

04-7189-1113

【居宅介護支援事業所ふさ】

04-7189-1113

【居宅介護支援事業所けやき】(クレオ内)

04-7179-7755

我孫子市病後児保育所

こどもデイルームみらい

千葉県我孫子市布佐834-176

04-7189-1783

介護老人保健施設

エスペーロ

千葉県我孫子市布佐834-28

04-7189-1112

ケアプラザ柴崎

デイサービス柴崎

千葉県我孫子市柴崎121-3

04-7181-3100

グループホーム ヴィスタリオ

千葉県我孫子市柴崎121-3

04-7181-3900

サービス付き高齢者向け住宅

アビーサあらき野

千葉県我孫子市新木野2-1-48

04-7188-7222

【訪問介護ステーションアビーサあらき野】

04-7188-6377

【アビーサあらき野クリニック】

04-7188-7222

介護老人保健施設

クレオ

千葉県我孫子市我孫子1855-4

(我孫子市役所北側)

04-7179-7700

ケアプラザ寿

小規模多機能型居宅介護

ケアプラザ寿

千葉県我孫子市寿2-16-5

04-7179-6600

グループホーム寿

千葉県我孫子市寿2-16-5

04-7179-6600

介護福祉士実務者研修校

創造会ケアカレッジ

千葉県我孫子市布佐834-28

04-7189-1236

一般撮影装置 FPDのご紹介

お知らせ

9月11日より一般X線撮影装置が、一步進んだ技術を搭載したFPD(フラットパネルディテクタ)に更新いたしました。

FPDの特徴のご紹介

○被ばく線量の低減

FPDは従来の撮影装置に比べ、X線の感度が高いため、患者様の被ばく線量を大幅に抑えることができます。

○高画質で診断しやすい画像を提供

FPDの性能と最新の画像技術処理により、診断に適したシャープかつ高鮮鋭なX線画像が提供できます。

○待ち時間の短縮

従来の撮影装置では、撮影後に画像が表示されるまでに25秒～40秒程かかっていましたがFPDでは数秒で画像が表示され確認することができます。

○身体的負担を低減

従来の撮影装置では体位を変更する際に装置を入れ替えて撮影していましたが、FPDでは入れ替える必要が無く、連続撮影が行えますので、疼痛を伴う患者様などへの体位変換の負担が軽減されます。

平和台病院 診療技術部・画像センター センター長 岡田 啓

◎健診は予防医療センターへ／毎週月～金曜日 13:30～15:30 TEL:04-7189-1119(代)

ひなつ